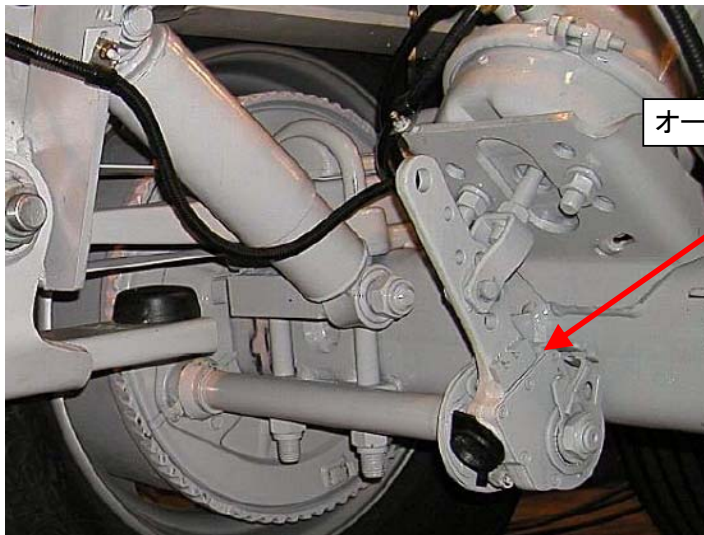


改善箇所説明図



トレーラブレーキ部



オートマチックスラックアジャスタ

は点検する部品を示す。

トレーラブレーキの隙間を自動調整するオートマチックスラックアジャスタにおいて、耐久性評価基準が明確になっていなかったため、その基準による評価が行われていないものがある。そのため、長期使用による摩耗・劣化がある場合や整備不良の状態で使用した場合、ブレーキの自動調整機能が失われ、制動力が低下するおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、オートマチックスラックアジャスタの自動調整機能を点検する。長期使用による摩耗・劣化や整備不良が認められる場合には、使用者に部品交換や整備を勧める。また、不具合の発生を未然に防止するため、当該部品の点検整備に関するパンフレットを使用者に配布し、その必要性和重要性について周知する。